



西多摩っ子

ニュース
news

H20.10 Vol.36

討議資料

発行元：
輝く西多摩を創る会
青梅市新町3-39-1

衆議院議員井上信治の国政報告

麻生太郎 内閣総理大臣誕生！！



9月24日、4度目の挑戦で、麻生太郎総理が勝利の栄冠をつかみました。私自身、推薦人20人を集めるのさえ苦労した頃から、麻生総理に随行し、様々な戦略を考えながら、3回の総裁選挙を必死に闘ってきただけに、今回の勝利は感慨無量です。本当に有難うございました。



麻生総理は、私を政治の世界に導いてくれた師であり、恩人です。心から嬉しく思い、大きな期待をするとともに、引き続きすぐ近くで支えてまいります。

景気の停滞や少子高齢化、相次ぐ食品偽装の事件など、現在の日本の社会は混沌としています。

この閉塞感を打ち破り、国民の不安を吹き飛ばす為には、麻生総理の持ち前の明るく力強いリーダーシップが必要です。

日本経済は「全治3年」。まずは、景気の回復です。私は、麻生総理と共に「国民の暮らし」を守ってまいります。



青年局主催・女性局後援の「自民党総裁選挙 公開討論会」を実施しました。



私は、青年局長として、次の日本のリーダーに我々若手や女性の声を届けたいと考え、5名の総裁候補全員と全国から約500名の方々に集まっていただきました。

地域活性化やねじれ国会への対応等の政策・政局的な質問だけでなく、学生部からは学生らしく、各候補の長所と短所を尋ねるなど、お蔭様で大盛況でした。



麻生
自民党
始動。

麻生太郎 第92代内閣総理大臣。1940年福岡県生まれ。1978年日本青年会議所会頭。1979年、総選挙に初当選(当選9回)。経済企画庁長官、総務大臣、外務大臣、政調会長、幹事長を歴任。特技の射撃ではモンテリオール五輪に出場。

「AERA」の取材に井上信治 激白！ / 麻生「アキバ人気」の仕掛け

「是非お得意のマンガの話をしてください」そう進言したのは、麻生派の井上信治衆議院議員だ。井上氏は当時を振り返る。「2年前は泡沫候補扱い。本命だった安倍さんと同じように演説をしても勝てない。こちらもなんとか差別化してアピールしようと必死でした。」その2年前の総裁選。最初の街頭演説の場所は、麻生氏側が強く希望した秋葉原駅前になった。(中略)

麻生氏は昨年出した著書で、この演説の手応えを振り返り、こう書いている。「06年総裁選挙から風向きが変わった。私の演説が若い人たちにもウケてしまったのである。」

『AERA'08.9.29号』より転載

井上信治が語る 素顔の麻生太郎

輝く西多摩を創る会

〒198-0024 東京都青梅市新町3-39-1 井上信治事務所内
TEL:0428-32-8182 FAX:0428-32-8183 Mail:inoue.office@carrot.ocn.ne.jp

◆井上信治公式ホームページ ⇒ <http://www.inoue-s.jp>

◆井上信治の活動報告(紙媒体) ⇒ http://blog.m.livedoor.jp/inoue_shinji

麻生太郎総理の側近中の側近の井上信治代議士に「素顔の麻生太郎」さんについてお伺いしました。

◇編集部(以下=編)

そもそも井上信治代議士が、麻生総理に師事するようになったきっかけは何ですか？

◇井上信治代議士(以下=井)

10年程前、妻と付き合っていた時に、義父の日本JC(青年会議所)の先輩であった麻生総理に初めて出会いました。それ以来、政治の道を教示していただいています。また、麻生総理から、盟友であった東京25区選出の代議士だった先代の石川要三元防衛庁長官を紹介していただいたことが、私が西多摩地域で政治活動を始めるきっかけにもなりました。

麻生総理は、明るく常に前向きで、日本の国のとてつもない底力を信じ、また、自らの主義主張や信念を貫いていく大変スケールの大きな尊敬すべき政治家です。

私は、出会ったときから麻生総理に心酔し、日本の未来を導いていくのはこの人しかいないと信じ、すぐ近くで支えてまいりました。



(編) 麻生総理から、井上信治代議士は政治家としてどのような使命を託されているのでしょうか？

(井) 麻生幹事長時代に、数多くの総理大臣を輩出している青年局長に抜擢していただきました。麻生総理ご自身も第17代の青年局長です。45才以下の党員約21万人、国会議員約80名の代表であり、日本全国を東奔西走の毎日で大変ですが、大きな遣り甲斐を感じています。

これからの日本は我々若手こそが担っていかなければなりません。青年局長として若手の仲間を取りまとめていく機会と責任を与えられており、これからも、



麻生総理とともに様々な国政の課題に取り組んで参ります。
(編) 麻生総理は、「半径2m以内の男」の異名をとるように、近くで接するとその魅力がよく分かる方とお伺いしていますが、実際、いかがですか？

(井) 麻生総理は、国会では真剣勝負で、眉間にシワを寄せ、口をねじ曲げて、怖い顔をしている印象があるかも知れませんが、プライベートな場では、大変明るく親しみやすい頼りがいのある親分という感じです。私たち同志や若手と語り合うことが大好きで、総理に就任する前は連日のように楽しく食事をともし、酒を酌み交わしていました。

特に、印象に残っているのは、2年前の総裁選挙の時に、大変な緊張を強いられる多忙なスケジュールの中で、遅い時間でも仕事が一段落してから、毎日のように酒場に繰り出し、マスコミからは「8時に帰る安倍。10時に寝る谷垣。12時まで飲んでいる麻生。」と言われ、有名でした(笑)。

(編) 貴重な話を有難うございました。今後も麻生総理の側近中の側近として、麻生政権を支えている井上信治代議士のますますのご活躍をお祈り申し上げます。



信頼できる政治

38歳
衆議院議員
井上信治

井上信治の新しいポスターを貼らせていただいています。お貼りいただける場所がありましたら、是非ともご連絡をお願いします。

《略歴》

1969年10月7日生まれ(38歳)
学習院初等科、開成中・高校、東京大学法学部卒業、
英国ケンブリッジ大学修士課程終了、国土交通省、外務省勤務
公募・予備選挙を経て、03年11月衆議院総選挙で初当選
05年9月 総選挙で2回目の当選(東京25区、麻生派)
06年10月 最年少で自民党副幹事長に就任
07年8月 多くの総理大臣を輩出した自民党青年局長に就任

《役職》

<衆議院> 厚生労働委員会委員、農林水産委員会委員、
沖縄及び北方問題に関する特別委員会理事
<自民党> 青年局長(4期目)
厚生労働部会長代理、国土交通副部会長、
憲法審議会事務局次長、少子化問題調査会幹事、
中小企業調査会副会長、雇用生活調査会事務局次長、
地域活性化特命委員会幹事、行政改革推進本部主査他

<家族> 妻と2男1女の5人家族
<趣味> お祭り、バーベキュー、温泉巡り
<好きな言葉> 「初心忘るべからず」
<好きなカラオケ> 「津軽海峡冬景色」
<好きな本> 「宮本武蔵」「ゴルゴ13」
<好きな映画> 「崖の上のポニョ」
<好きな食物> ハンバーガー、らーめん